

第 148 回電波利用懇話会

「79GHz帯を利用した高分解能ミリ波レーダ技術の紹介」

ご 案 内

一般社団法人電波産業会

近年、ITS (Intelligent Transport Systems : 高度道路交通システム) に関する研究開発、標準化が活発に行われ、VICS、ETC/ETC2.0の社会実装、700MHz帯路車間・車車間通信や76GHz帯レーダを利用した安全運転支援システムの車両への搭載が進んでおります。電波産業会でもITS情報通信システム推進会議の事務局として積極的に活動すると共に、ARIB標準の制定も進めております。

さて、皆様ご承知の通り、国際的に自動運転システムに関する研究開発が積極的に進められております。自動運転システムを実現するためには多くの技術が必要となりますが、その一つとして車両の周辺を高精度にセンシングし、車両と歩行者を高分解能で分離検出するミリ波レーダ技術が期待されております。

ミリ波レーダの高分解能化には広い周波数帯域が必要となりますが、2015年11月に開催されたITU世界無線通信会議 (WRC-15) において、日本が中心となり、79GHz帯として4GHz帯域幅 (77~81GHz) を自動車用レーダ用途へ割り当てることが決定し、利用環境が整ったことから、国際的に研究開発と標準化が進んでおります。

今回の電波利用懇話会では、ITS 情報通信システム推進会議ミリ波 WG で活動しておられるパナソニック株式会社の中川洋一様をお迎えして、79GHz 帯高分解能レーダの技術ポテンシャル、国際動向についてご説明いただくとともに、戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) において取り組まれている実証実験結果についてご紹介いただきます。

会員の皆様には、是非ともご参加下さいますようにご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 : 平成 29 年 3 月 3 日(金) 午後 2 時から 3 時まで
- 2 場 所 : 一般社団法人電波産業会 会議室
東京都千代田区霞が関一丁目 4 番 1 号 日土地ビル 11 階
- 3 題 名 : 79GHz 帯を利用した高分解能ミリ波レーダ技術の紹介
- 4 講 師 : パナソニック株式会社 AVC ネットワークス社 イノベーションセンター
無線ソリューション開発部
中川 洋一様
- 5 対 象 : ARIB 正会員及び賛助会員
- 6 参 加 者 : 70 名程度 (定員になり次第締め切らせていただきます。)
- 7 申 込 先 : 当会ホームページ (<http://www.arib.or.jp/>) の「講演会等開催案内」まで
- 8 参 加 費 : 無料
- 9 問 合 せ 先 : 企画国際部 電波利用懇話会事務局 辻道 まで
TEL: 03-5510-8592 E-mail: arib-seminar2016@arib.or.jp

以上